消化器病学

| 責任者・コー | ディネーター | 消化器内科剂 | 肖化管分野 松本 主之 教持 | Ž | | |
|-------------|--------|---|--|-----------------------|---|--|
| 担当講座・学科(分野) | | 講座、歯学部 | 肖化器内科消化管分野、消化器内科肝臓分野、外科学講座、医療安全学 講座、歯学部口腔医学講座関連医学分野、緩和医療学科、放射線医学講 座、病理診断学講座、小児科学講座、医療安全学講座 | | | |
| 担当 | 教員 | 授、千葉 後野 大准教幸喜 特任准 平講師、上元特任講師 授、村上 「 | 教授、宮坂 昭生 特任准杉 憲幸 講師、岩谷 岳、川崎 啓祐 助教、梁井 計章 非常勤講師、川村 記由 健一郎 非常勤講師、 | 任教授、教授、教授、教授等、 对授师、 是 | 健一 特任准教 黒田 英克 講師 肺坂 啓介 講師 助教、新田 治 等勤講師、佐々 | 了員教授、水 才授、小穴 市、木村 下 市、特任准 本 大 大 本 特 大 本 特 大 本 も も ま も も も も も も も も も も も も も |
| 対象学年 | 3 | | 区分・時間数 | 講義 | 40コマ | 60.0時間 |
| 期間 | 通期 | | | 実習 | 0コマ | 0.0時間 |

· 学習方針(講義概要等)

小児および成人における消化管、肝・胆・膵疾患の病因、病理・病態生理、症候、画像、臨床検査、診断・鑑別診断、内科的・外科的治療および予後などについて総合的かつ系統的に学習し、消化器病学全体の診断と治療に関する思考能力を学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

1. 小児消化器病学

新生児(胎児)から思春期までに見られる消化器疾患について学ぶことで、各発育期(新生児、乳児、幼児、学童、思春期)に特有の疾患や成人と異なった特徴を有する疾患について、その原因、病態生理、症候、診断・鑑別診断、治療、合併症、予防法を説明できる。

2. 小児消化器外科学

小児の消化管、肝・胆・膵ならびに横隔膜・腹膜・腹壁などにおける外科的疾患について学ぶことで、病因、病態、治療方針、治療成績、予後を理解し説明できる。

3. 成人消化器内科学、消化器外科学、消化器放射線学、分子診断病理学

成人における消化器疾患について学ぶことで、疾患概念、病因、臨床徴候、臨床検査所見、画像所見、診断・鑑別 診断および治療法(内科的、外科的)、予後を説明できる。

(ディプロマ・ポリシー: 2、4、5)

·到達目標(SBOs)

| No. | 項目 |
|-----|---|
| 1 | 正常新生児における消化器の発達生理を説明できる。 |
| 2 | 小児にみられる消化器症状から鑑別診断を挙げることができる。 |
| 3 | 小児期に特有な先天性疾患、後天性疾患について病態と病因を説明できる。 |
| 4 | 先天性食道閉鎖症、食道狭窄症、乳児肥厚性幽門狭窄症、先天性腸閉鎖・狭窄症、腸回転異常症、腸管重 複症、Hirshsprung病、直腸肛門奇形臍帯ヘルニア、腹壁破裂などを説明できる。 |
| 5 | 虫垂炎、腸重積症、鼠径ヘルニアなどを説明できる。 |
| 6 | 胆道閉鎖症、先天性胆道拡張症などを説明できる。 |
| 7 | 食道、胃、小腸・大腸の正常および異常病理組織・画像所見を説明できる。 |

| 8 | 食道、胃、小腸・大腸疾患の病態生理、治療法および予後を説明できる。 |
|----|-----------------------------------|
| 9 | 肝臓、胆道、膵臓の正常および異常病理組織・画像所見を説明できる。 |
| 10 | 肝臓、胆道、膵臓疾患の病態生理、治療法および予後を説明できる。 |
| 11 | 緩和医療を定義できる。 |
| 12 | がん性疼痛の種類と病態について説明できる。 |
| 13 | WHO方式がん疼痛治療法を説明できる。 |
| 14 | 鎮痛薬の種類・投与法・代表的な副作用とその対策を説明できる。 |

・講義場所

講義: 矢巾キャンパス西1-C講義室

・講義日程

| 区分 | 月日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 講義内容 | 到達目標 番号 | コアカリ |
|----|---------|----|---------------------|-------------|--------------------------|--------------|--|
| 講義 | 5/17(木) | 1 | 消化器内科消化管分 野 | 松本 主之 教授 | 消化器内科学総論 | 7、8 | D-7-1)①、 D-7-1)②、 D-7-1)⑥、 D-7-1)⑥、 D-7-1)⑦、 D-7-1)⑧、 D-7-1)⑨、 D-7-1)⑩、 D-7-1)⑪ |
| 講義 | 5/17(木) | 2 | 外科学講座 | 佐々木 章 教授 | 消化器外科学総論 | 7、8 | F-3-5)-(5)①, F-3-5)-(5)②, F-3-5)-(4)⑤, D-12-3)-(2②, F-2-13)⑤, F-2-6)③, F-2-9)-(1)⑥, C-4-6)⑤, A-1-1)① |
| 講義 | 5/24(木) | 1 | 病理診断学講座 | 上杉 憲幸 講師 | 消化管の基本構造と病理組 織学、腫瘍総論 | 7、8 | E-3-5)⑦、 D-7-4)-(8)③、 D-7-4)-(8)①、 D-7-4)-(8)⑥ |
| 講義 | 5/24(木) | 2 | 消化器内科消化管分 野 | 猪股 正秋 非常勤講師 | 消化管内視鏡総論 | 7、8、 9、14 | A-1-1)①、 A-1-2)②、 A-1-2)③、 A-1-2)④、 A-4-1)①、 C-4-6)④、 D-7-1)③、 D-7-2)③、 D-7-2)④、 D-7-4)-(8)⑧ |
| 講義 | 5/31(木) | 1 | 放射線医学講座 | 加藤 健一 特任准教授 | 腹部画像診断の基礎 | 9 | F-2-5)①、 F-2-5)② |
| 講義 | 5/31(木) | 2 | 歯学部口腔医学講座 関連医学分野 | 千葉 俊美 教授 | 消化管の生理と機能性疾患 (IBS、FD) | 7、8 | D-7-1)④、 D-7-1)⑤、 D-7-1)⑦、 D-7-1)⑩、 D-7-1)⑪、 D-7-1)⑫、 D-7-1)⑮、 D-7-1)⑤、 D-7-4)-(2)⑦、 D-7-4)-(3)⑤ |

| 講義 | 6/7(木) | 1 | 消化器内科消化管分 野 | 遠藤 昌樹 非常勤講師 | 消化管の良性器質性疾患 | 7、8 | D-7-4)-(1)②, D-7-4)-(1)③, D-7-4)-(2)①, D-7-4)-(2)①, D-7-4)-(3)⑦, D-7-4)-(3)⑦, D-7-4)-(3)③ |
|----|----------|---|----------------|-------------|--|------|--|
| 講義 | 6/7(木) | 2 | 消化器内科消化管分 野 | 梁井 俊一 助教 | 食道悪性腫瘍の診断と治療 | 7、8 | D-7-1)③、 D-7-4)-(8)①、 D-7-4)-(8)② |
| 講義 | 6/14(木) | 1 | 医療安全学講座 | 肥田 圭介 教授 | 外科的治療に必要な胃の局 所解剖、胃切除後の合併症 | 7、8 | D-7-1)①、 D-7-1)③、 D-7-4)-(2)⑥ |
| 講義 | 6/14(木) | 2 | 外科学講座 | 岩谷 岳 講師 | 食道癌の外科治療 | 7、8 | D-7-1)③、 D-7-1)①、 D-7-2)③、 D-7-4)-(8)①、 D-7-4)-(8)② |
| 講義 | 6/21(木) | 1 | 消化器内科消化管分 野 | 中村 昌太郎 准教授 | 胃悪性腫瘍の診断と治療 | 7、8 | D-7-4)-(2)②, D-7-4)-(8)③, D-7-4)-(8)④, D-7-4)-(8)⑤, D-7-4)-(3)⑥, D-7-4)-(3)⑦, D-7-4)-(2)③ |
| 講義 | 6/21(木) | 2 | 外科学講座 | 寺島 雅典 客員教授 | 胃腫瘍の外科治療 | 8 | D-7-4)-(8)③, D-7-4)-(8)④, D-7-4)-(8)⑤, D-7-4)-(2)⑥, D-7-4)-(3)⑰ |
| 講義 | 10/4(木) | 1 | 外科学講座 | 佐々木 章 教授 | 外科治療に必要な食道の局 所解剖、食道良性疾患の外 科治療 | 7、8 | D-7-1)③、 D-7-4)-(1)②、 D-7-2)④、 F-2-6)③、 D-5-3)⑮ |
| 講義 | 10/4(木) | 2 | 消化器内科消化管分 野 | 川崎 啓祐 助教 | 腫瘍性腸疾患の診断と治療 (大腸癌、大腸ポリープ、 消化管ポリポーシス) | 7、8 | D-7-4)-(8)6, D-7-4)-(8)⑦, E-3-5)⑦ |
| 講義 | 10/11(木) | 1 | 消化器内科消化管分 野 | 松本 主之 教授 | 炎症性腸疾患 | 7、8 | D-7-4)-(3)③, D-7-4)-(3)⑦, D-7-4)-(3)⑥ |
| 講義 | 10/11(木) | 2 | 消化器内科肝臓分野 | 滝川 康裕 教授 | 肝の構造と生理機能および その評価法、肝障害の機序 | 9、10 | D-7-3)-(2)⑦, D-7-3)-(2)①, D-7-1)⑥, D-7-1)⑥, D-7-2)②, D-7-4)-(5)⑧, F-1-24)①, F-1-24)②, F-1-24)③, F-2-3)⑧, F-2-3)⑦ |
| 講義 | 10/18(木) | 1 | 外科学講座 | 大塚 幸喜 特任准教授 | 炎症性腸疾患の外科治療と 肛門疾患 | 7、8 | D-7-4)-(3)③、 D-7-1)①、 D-7-2)③ |
| 講義 | 10/18(木) | 2 | 外科学講座 | 大塚 幸喜 特任准教授 | 外科的治療に必要な大腸の 局所解剖、大腸癌の外科治 療 | 7、8 | E-3-5)⑦、 D-7-2)③、 D-7-1)③、 D-7-4)-(8)⑥、 D-7-4)-(8)⑦ |
| 講義 | 10/25(木) | 1 | 消化器内科肝臓分野 | 柿坂 啓介 講師 | 急性肝炎、劇症肝炎 | 9、10 | D-7-4)-(5)③、 D-7-4)-(5)①、 D-7-4)-(5)② |

| 講義 | 10/25(木) | 2 | 消化器内科肝臓分野 | 宮坂 昭生 特任准教授 | ウイルス性慢性肝疾患 | 9、10 | D-7-4)-(5)②, D-7-4)-(5)⑤, D-7-4)-(5)①, D-7-2)① |
|----|----------|---|----------------|--------------|--|---------------------|---|
| 講義 | 10/26(金) | 1 | 消化器内科肝臓分野 | 黒田 英克 講師 | 肝腫瘍の疫学・診断・治療 | 9、10 | D-7-4)-(8)(9), E-3-1)(3), E-3-2)(2), D-7-2)(2), E-3-3)(1), E-3-3)(4), E-3-3)(2), F-2-7)(3), D-6-2)(1), F-2-5)(5) |
| 講義 | 11/1(木) | 2 | 消化器内科肝臓分野 | 滝川 康裕 教授 | アルコール性肝疾患、脂肪 性肝疾患 | 9、10 | D-7-4)-(5)⑥, D-7-4)-(5)⑪, F-2-3)⑧, F-2-3)⑦, D-7-4)-(5)⑥, D-7-4)-(5)⑪ |
| 講義 | 11/8(木) | 1 | 消化器内科肝臓分野 | 滝川 康裕 教授 | 肝硬変の病因、病理、症 候、診断と門脈圧亢進症 | 9、10 | F-1-25)①、 F-1-25)②、 F-1-25)③、 F-1-11)①、 · F- 1-11)②、 F-1-11)③、 D-7-4)-(5)④、 D-7-4)-(5)⑤ |
| 講義 | 11/8(木) | 2 | 外科学講座 | 新田 浩幸 特任准教授 | 外科的治療に必要な肝の局 所解剖、肝腫瘍の外科治療 | 9、10 | D-7-1)6, D-7-4)-(8)9 |
| 講義 | 11/15(木) | 1 | 消化器内科肝臓分野 | 村上 晶彦 非常勤講師 | 膵胆道疾患の主要症状と病 態生理 | 9、10 | D-7-4)-(4)② |
| 講義 | 11/15(木) | 2 | 消化器内科消化管分野 | 小穴 修平 講師 | 膵胆道疾患の診断と治療 (膵癌、胆嚢癌、胆管癌) | 9、10 | D-7-4)-(4)①, D-7-4)-(4)②, D-7-4)-(4)④, D-7-4)-(8)⑧ |
| 講義 | 11/22(木) | 1 | 消化器内科消化管分野 | 小穴 修平 講師 | 膵胆道疾患の診断と治療 (急性慢性膵炎、嚢胞性膵 疾患、先天性胆道拡張症、 膵胆管合流異常症) | 9、10 | D-7-4)-(6)①、 D-7-4)-(6)②、 D-7-4)-(6)③、 D-7-4)-(8)⑩ |
| 講義 | 11/22(木) | 2 | 外科学講座 | | 外科的治療に必要な膵胆道 の局所解剖、膵胆道の外科 治療 | 9、10 | D-7-4)-(8)®、 D-7-4)-(8)⑩ |
| 講義 | 11/29(木) | 1 | 小児科学講座 | 佐々木 美香 非常勤講師 | 小児消化器疾患 | 1、2、 3、4、 5、6 | E-2-3)(\$ E-2-3)(\$ E-5-2)(\$ E-5-2)(\$\) |
| 講義 | 11/29(木) | 2 | 外科学講座 | 水野 大 准教授 | 小児消化器外科疾患 | 1、2、 3、4 | D-7-1)③、 D-5-3)⑤、 D-5-3)⑦、 D-7-4)-(2)⑧、 D-7-4)-(3)⑨ |
| 講義 | 12/6(木) | 1 | 消化器内科消化管分 野 | 松本 主之 教授 | 腸管の炎症性疾患と感染症 | 7、8 | D-7-4)-(3)⑫、 D-7-4)-(3)⑬、 D-7-4)-(3)⑥ |
| 講義 | 12/6(木) | 2 | 放射線医学講座 | 加藤 健一 特任准教授 | 腹部画像診断(各論) | 7、9 | F-2-5)①、 F-2-5)②、 F-2-5)④ |
| 講義 | 12/13(木) | 1 | 消化器内科肝臓分野 | 宮坂 昭生 特任准教授 | 肝炎ウイルス関連検査法 | 10 | D-7-4)-(5)①、 D-7-2)① |

| 講義 | 12/13(木) | 2 | 消化器内科肝臓分野 | 滝川 康裕 教授 | 自己免疫性肝疾患·薬物性 肝障害 | 0 10 | D-7-4)-(5)③、 D-7-4)-(5)⑩、 D-7-4)-(5)⑦、 E-4-3)-(1)① |
|----|----------|---|-----------|--------------|---------------------|-----------------|--|
| 講義 | 12/20(木) | 1 | 外科学講座 | 池田 健一郎 非常勤講師 | 外科侵襲学・周術期の栄養 管理 | 8、10 | D-12-2)⑤、 E-3-3)⑥、 F-2-9)-(2)②、 F-2-11)④、 F-2-11)② |
| 講義 | 12/20(木) | 2 | 外科学講座 | 大森 浩明 非常勤講師 | 腹部救急疾患 | 5、7、 8、9、10 | A-3-1)⑥, D-5-3)⑥, D-7-4)-(3)①, D-7-4)-(7)①, D-7-4)-(3)②, F-1-20)①, F-1-20)③, |
| 講義 | 12/27(木) | 1 | 外科学講座 | 木村 聡元 特任講師 | 消化器癌と化学療法 | 8、10 | E-3-3)⑥、 E-3-3)④、 E-3-5)⑦、 F-2-8)⑥ |
| 講義 | 12/27(木) | 2 | 緩和医療学科 | 木村 祐輔 特任教授 | 緩和ケア | 11、12、 13、14 | E-3-3)⑦、 F-2-16)①、 F-2-16)②、 F-2-16)③、 F-2-16)④、 F-2-16)⑤、 F-2-16)⑥ |
| 講義 | 1/10(木) | 1 | 小児科学講座 | 佐々木 美香 非常勤講師 | 小児消化器疾患 | 1, 2, 3 | D-7-4)-(2)®、 D-7-4)-(3)⑪、 D-7-4)-(3)⑫ |
| 講義 | 1/10(木) | 2 | 外科学講座 | 水野 大 准教授 | 小児消化器外科疾患 | 5、6 | D-7-1)③, D-5-3)①, D-7-4)-(3)①, D-7-4)-(3)⑩, D-7-4)-(4)④, D-7-4)-(7)③ |

・教科書・参考書等

| 区分 | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|------|-----------------------|-----------------------|--------|------|
| 推薦図書 | 標準外科学 第14版 | 北野正剛・田邉 稔・池田 徳彦 編集 | 医学書院 | 2016 |
| 推薦図書 | 小児科学・新生児学テキスト 全面改訂第5版 | 飯沼一宇ほか編 | 診断と治療社 | 2007 |
| 推薦図書 | 標準小児外科学 7版 | 福澤正洋、高松英夫 監修、上野滋 編集 | 医学書院 | 2017 |
| 推薦図書 | ステップアップ 内視鏡外科手術 | 佐々木章 編集 | 医学書院 | 2012 |
| 推薦図書 | 内科学第11版 | 矢﨑義雄総編集 | 朝倉書店 | 2017 |
| 参考書 | 消化器内視鏡ガイドライン第3版 | 日本消化器内視鏡学会 監修 | 医学書院 | 2006 |
| 参考書 | 臨床緩和ケア 第3版 | 大学病院の緩和ケアを考え る会編 | 青海社 | 2013 |

・成績評価方法

総括評価:試験成績により評価する。

形成的評価:講義中に口頭試問や議論形式の評価を行い、学生にフィードバックする。授業参加態度についても評価す る。

・特記事項・その他

1. 小児消化器病学

消化管の発生と発達から、疾患の病態生理を講義する。また、小児消化器疾患の"common diseases"を中心にその基本的知識について、その要点を記載したプリント(A4)を用いて解説する。

2. 小児消化器外科学

スライド、プリントなどを用いて小児消化器外科疾患の病態生理、診断、治療などを中心に解説する。

3. 成人消化器内科学・消化器外科学・消化器放射線学、分子診断病理学

スライド、プリントなどを用いて消化器疾患の病態生理、診断、治療などを中心として講義する。

シラバスに記載されている内容及び各回に配布・提示される教科書・レジメを用いて事前学修(予習・復習)を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。

授業では、医学教育モデル・コア・カリキュラムの内容に留まらず、必要に応じて最新の医学研究成果を教示する。

| ・教育資源 |
|-------|
|-------|

| 教科書・参考書・講義室・PC | | |
|----------------|--|--|
| | | |
| | | |
| | | |

・授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|-----------|----------|----|------|
| 登録済の機器・器具 | はありません | | |